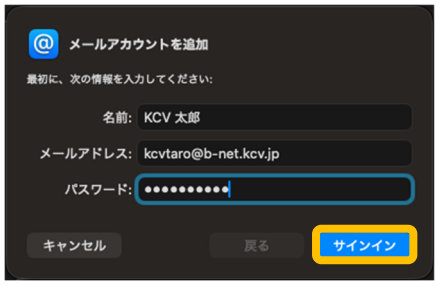
macOS Golden Gate メール設定手順

① [Doc]から[メール]をクリックして起動します。

② [アカウントを追加]画面が表示されます。
ご自身のメールアドレスを入力した後、続けるをクリックします。

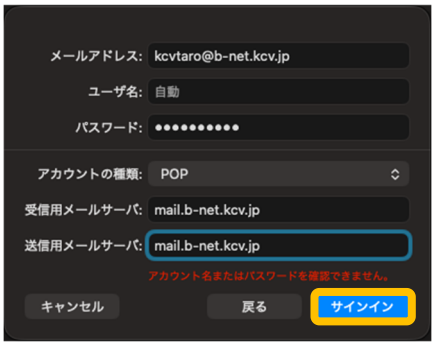
③ [アカウントを追加]の下に[プロバイダを選択]画面が表示されます。
[その他のメールアカウント]を選択します。



④ <登録内容のお知らせ>を確認しながら入力します。
名前以外はすべて半角文字で入力してください。

名前	ご自身の名前
メールアドレス	ご自身のメールアドレス
パスワード	<登録内容のお知らせ>に記載されているパスワード（初期パスワードを変更されている場合はそのパスワード）

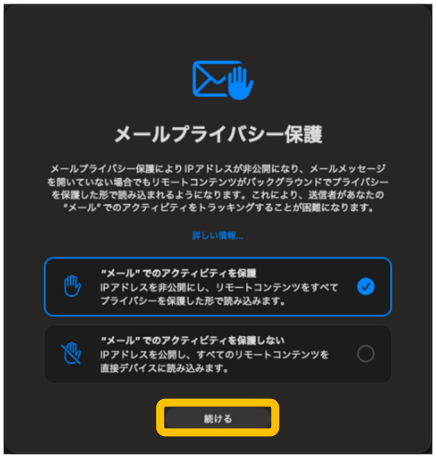
すべての入力と確認が終わったら、サインインをクリックします。



⑤ 下表(赤字部分)を参照しながら、必要事項を入力します。
また、入力後、サインインをクリックします。

メールアドレス	手順④にて入力済み
ユーザ名	自動のままで可
パスワード	手順④にて入力済み
アカウントの種類	IMAP または POP
受信用メールサーバ	mail.b-net.kcv.jp
送信用メールサーバ	mail.b-net.kcv.jp

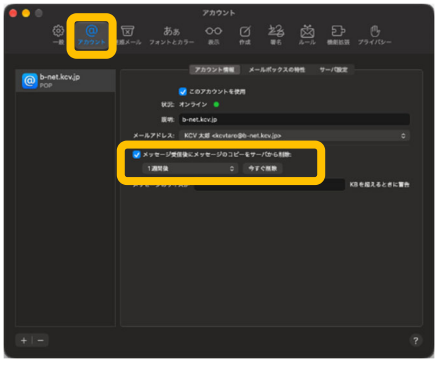
※ 本書では、[POP]を選択します。



⑥ [メールプライバシー保護]画面が表示されます。
どちらかを選択し、続けるをクリックします。

※ 本書では、["メール"でのアクティビティを保護]を選択します。

⑦ 受信トレイが表示されます。
[メニューバー]より、[メール]→[設定...]を選択します。



⑧ [アカウント]をクリックします。
[メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除:]にチェックを入れ、[すぐに](推奨設定)へ変更します。

ただし、Web メールと併用する場合、または複数の端末で同じメールアドレスを使用する場合は、[1 週間後]、[1 か月後]のいずれかを選択してください。

⑨ [サーバ設定]をクリックし、2 箇所にある[接続設定を自動的に管理]のチェックを外します。
そして、下表(赤字部分)を参照しながら、必要に応じて修正します。

受信用メールサーバ(IMAP)の場合

ポート	993
TLS/SSL を使用	チェックを入れる
認証	パスワード

受信用メールサーバ(POP)の場合

ポート	995
TLS/SSL を使用	チェックを入れる
認証	パスワード

送信用メールサーバ(SMTP)

ポート	587
TLS/SSL を使用	チェックを入れる
認証	パスワード

すべての変更と確認が終わったら、画面左上の●をクリックし、設定を終了します。